



2025年1月29日  
通算第2877回例会  
会報通算第2549回

第61期テーマ：～マジック 奉仕の心を TUNAGU つなぐ～

## 本日の例会プログラム

- 【ソング】「ROTARY」
- 【ゲスト・ピジター紹介】
- 【会長挨拶・報告】
- 【バナー交換】
- 【R財団寄付認証バッジ授与】
- 【コラム】寺本祐二 君
- 【幹事報告】
- 【出席報告】
- 【ニコニコBOX報告】
- 【委員会報告】
- 【行事】職業奉仕委員会担当例会  
担当 副委員長 吉田一喜 君  
テーマ：「企業パーパスについて」

## 次回の予告 2月5日

- 【ソング】「君が代」「奉仕の理想」
- 【2月のお祝い】
- 【コラム】中野多賀子 君
- 【行事】創立記念例会（三役担当）

## 前回の記録 1月22日

- 【ソング】「四つのテスト」
- 【コラム】谷水洋介 君
- 【1月号友の紹介】小林嗣雄 君
- 【行事】◇第3回ガバナー補佐訪問(三役担当)  
ガバナー補佐 塩本智幸様(志摩RC)  
◇地区報告(プログラム委員会担当)
  - ・クラブ研修リーダー 増田肇 君
  - ・新クラブ推進小委員会 寺本祐二 君

## 会長挨拶・報告

皆さんこんにちは。  
本日のゲストは、伊勢・鳥羽・志摩グループガバナー補佐の塩本智幸様です。宜しくお願ひします。  
先日行われました、鳥羽志摩合同ガバナー公式訪問と新年懇親会にご参加頂きました会員の皆さん、ありがとうございました。亀井ガバナーは大変喜ばれて帰られたそうです。  
年始、初めてのホームグラウンドです。新年早々、例会をお休み頂いたこと、お詫び申し上げます。  
10日間の休暇でしたが、その間メイクアップの為 Honolulu sunrise rotary clubに訪問いたしました。三十数人のメンバーで、出席率が、鳥羽クラブとよく似た感じでしたが、コロナ禍以降、出席率が下がったそうです。しかし、zoomの例会もあるそうでした。文化の違いなのか、日本は例会出席が基本ですが、ハワイは、例会よりも奉仕活動に参加する会員が多いそうです。  
下半期が、スタートとなりました。  
会員の皆さんのお陰で、2度も会長をさせて頂き、心から感謝申し上げます。あと半分、宜しくお願ひします。

## 幹事報告

1. 第2回「クラブ研修リーダーセミナー」が1月25日(土)に岐阜市で開催されます。増田クラブ研修リーダーが出席してくださいませ。
2. 伊勢度会RC 故田ヶ原会員のお別れの会に参列してまいりました。

## 委員会報告

■1月家庭集会⇒ホスト吉田一喜君より内容発表

1/22ホームクラブ	20/27	74.07%
1/8確定出席率	24/29	82.76%

○会長 林 巧 ○副会長 原田佳代子・杉原新一 ○幹事 池田長示  
○会報担当 村瀬敬一・山本元昭・杉原新一・野村保夫  
○事務局 〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7 鳥羽商工会議所2F  
TEL 0599-25-6039 FAX 0599-26-4588 E-mail: [tobaroc@poplar.ocn.ne.jp](mailto:tobaroc@poplar.ocn.ne.jp)  
○例会日・例会場 毎週水曜日 12時30分～13時30分 鳥羽商工会議所2F 特別会議室

鳥羽ロータリークラブHP  
QRコード



## ■ 国際ロータリー 第2630地区

伊勢・鳥羽・志摩グループガバナー補佐 塩本智幸 様



鳥羽ロータリークラブの皆様、改めまして本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

7月より半期が過ぎまして、次年度への動きも活発化している頃かと思われませんが、この折り返し地点からが皆様の真髄「ロータリーのマジック」を見せて頂ける半年となりますので、引き続きどうぞ宜しくお願い致します。

今年度、7月より1回目のガバナー補佐訪問、続いてガバナー公式訪問が行われました。また、10月には名張での地区大会、11月にはガバナー杯の予選会、伊勢・鳥羽・志摩グループのIM（インターシティ・ミーティング）では「ロータリー活動とSDGs ～海と水～」と題し

て開催し、たくさんの皆様にご参加・ご協力を頂きましたこと、ここに改めて御礼を申し上げます。

今年度は、ラーニングを取り入れたセミナーなどが目白押しに開かれておりますので、会長・幹事さんをはじめ、委員長さんや担当委員さんなど、皆さん大変お忙しくなされたこととご推察申し上げます。

勿論、ガバナーには、直前のご案内に戸惑う声や、度々のセミナーの数の多さを「もっと濃縮して頂けないか」など、皆さんからのお声をご進言申し上げました。しかしながら、ロータリアンとしてクラブとしての魅力づくり向上のため、可能な限り、今後もご参加を頂ければ幸いです。亀井ガバナーの語り口調は皆さんご存知の通り「熱く のめり込む」タイプでございますので、今後フレンドリーに語り合うことができることと思います。

以前も申し上げました通り、AGの役割は、地区と各クラブとの橋渡し役でございます。これからも、変化や改革だけに捕らわれることなく、情報の共有や調査、残さねばならないものを守るために実現したいこと等、何でもご相談ください。微力ではございますが、伊勢・鳥羽・志摩グループのために頑張らせて頂きます。

本日は、貴重なお時間を頂きまして有難うございました。

## 【第2630地区 ガバナーメッセージ】

こんにちは、亀井です。公式訪問では大変お世話になりました。

また、昨年10月の地区大会開催に際しまして、各クラブより多数のご参加を賜り、誠にありがとうございました。おかげさまで、2日間にわたる地区大会、滞りなく終えることができ、これも皆様方のご協力のおかげと、改めて感謝申し上げます。

さて、本年度下半期の取り組みについてお願いですが、二つございます。

一つ目は、本年度2630地区の目標である「地域にインパクトを」にふさわしい奉仕事業を各クラブで実施していただき、ロータリーの存在価値を高めた上で、会員増強につなげてください。そして、これまでの運営方法・会費の在り方に問題があれば改善してください。入会歴の浅いメンバーに責任ある役割を与えてください。長年続いた慣習にとらわれすぎないでください。時代に合った組織に生まれ変わる努力をお願いします。

二つ目は、国際ロータリーの決定事項であります3-YEAR ROLLING GOALS（3年間のクラブ目標）の設定であります。これまで、ロータリー活動は単年度計画が多かったことと思いますが、国際ロータリーは単年度ではなく、3カ年計画を設定してほしいとの要請を世界中のロータリーに出しています。この3カ年計画の裏付けとなるR財団の支援はいまだに単年度会計となっており、財政面での問題点はいまだに残っております。今後、この財政面での不備を指摘していくつもりですが、まずもってRIへの提出義務である「3カ年計画」を提出して下さいをお願いします。

どうか、皆様方のご活躍とご協力を切にお願い申し上げます。下半期冒頭のご挨拶とさせていただきます。

## ■クラブ研修リーダー 増田 肇

### 職業奉仕月間「いま、あらためて四つのテスト」

「ロータリーの友」(2025年1月号)にアメリカのロータリアン、ダレル・トンブソン氏の「四つのテスト その由来をひもとく」は過去にも友に3回掲載されている記事です。

「四つのテスト」は、ハーバートJ. テーラー(ハーブ)が破産寸前の会社の再建を依頼された時に作ったものです。4項目からなる簡明な倫理指針は窮地にあった会社を救うのに役立ちました。その後ハーブはR I 会長に就任したロータリーの創立50周年のときに、四つのテストの著作権をR I に移譲しています。

現代社会が今一番必要としているものは倫理的誠実さであると言ってもいいでしょう。四つのテストは、人々が価値ある目標を追い求める際の指針として活用できます。その目標とは、友人を探し選び、その友人関係を維持すること、周りの人たちと友好関係を気づくこと、幸福な家庭生活をつくりあげること、高い倫理的・道徳的基準を設定し身につけること、自ら選択した事業や専門職で成功を収めること、より良き市民となり、次の世代にとっての良き手本となること、といったことです。

手島知健元R I 理事の「Four-Way Testの訳語について」1954年に全国のロータリークラブから翻訳案を集め、その中で本田親男氏の原案をベースに作られたという記事も興味深く読めました。

このテストは今日では奉仕部門の全てにおける不可欠な要素となっており、R I は実践の基準として「四つのテスト」を奨励しています。

最後に第2840地区パストガバナー(ロータリーの友編集担当理事)の本田博己氏が次のように締めています。「四つのテスト」は、自分自身、自分の会社、そして自分が所属するクラブの考えや活動の妥当性を判断する基準、わが身を振り返る鏡として使用すれば、「今日の社会でも有効性を保持し、かつ実効性のあるもの」となるのではないのでしょうか。



## ■第2630地区 新クラブ推進小委員会

### 委員 寺本 祐二 君

国際ロータリー第2630地区、会員増強委員会の新クラブ推進小委員会委員より御報告します。

会員増強委員会は21名の委員で、それぞれ会員増強委員会とD・E・I 推進小委員会、新クラブ推進小委員会の2つの小委員会から会員増強委員会を構成しています。新クラブ推進小委員会のカウンセラーは剱田廣喜(高山中央)、委員長は高井文洋(美濃加茂)です。委員は、北川宥智(多治見リバーサイド)、寺本祐二(鳥羽)、内田喜祥(桑名西)、大谷浄治(四日市)、6名で主に名古屋にて定期的に委員会を開催しています。

委員となり2年目となりますが、当小委員会の中での大きな目標が「みえぎふEテラスロータリークラブ(略称Eテラスクラブ)」の設立でした。無事に21名のチャーターメンバー(鳥羽ロータリークラブの森岡君)が集い、『みえぎふEテラスロータリークラブ』は2024年5月に国際ロータリーから認証番号を取得し、2630地区81番目のクラブとしてスタートしました。

Eクラブとは、例会や委員会活動などを、インターネットを活用し、オンラインで開くロータリークラブです。高井委員長の下でクラブ立ち上げに関わることができましたことは大変良い経験となりました。

また、本年度は「志摩ホープロータリー衛星クラブ」の設立にも関わりました。地区へ送り出して頂き、このような貴重な機会を与えて頂いた杉原新一前々会長、中村正人前会長、林巧会長、鳥羽ロータリークラブの皆様へ感謝申し上げます。





1月22日分

- ガバナー補佐 塩本智幸様
  - 今年、乙(きのと)の巳年、ロータリーにとっても「笑門来福」の良き年となりますよう精進して参ります！また、今日は「年度の折り返し」として御挨拶にお伺いさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。
- 林 君・塩本ガバナー補佐、本日よりよろしくお願いいたします。
  - 小林さん、友の紹介をお願いします。谷水君、コラム良かったです。
- 池田君・本日、ガバナー補佐訪問例会です。伊勢・鳥羽・志摩グループガバナー補佐 塩本智幸様よろしくお願いいたします。クラブ研修リーダー 増田肇君、新クラブ推進小委員会 寺本祐二君、地区報告よろしくお願いいたします。
  - コラム 谷水洋介君、「友」の紹介 小林嗣雄君、よろしくお願いいたします。
- 原田君・塩本ガバナー補佐、合同新年会ではお世話になりました。本日もよろしくお願いいたします。
- 杉原君・塩本ガバナー補佐、三回目の例会訪問ありがとうございます。また、先週の合同新年会お世話になりました。うちの寺本祐二が優勝だったと思っています。
  - 皆さん、本日は三重県警年頭視閲式に鳥羽警察署協議会会長として出席のため欠席になるかもしれません。SAAの皆様、塩本ガバナー補佐に失礼のないようよろしくお願いいたします。
- 小林君・塩本ガバナー補佐、ご苦労様です。本日はロータリーの友1月号の紹介させていただきます。
- 中村(正)君・塩本ガバナー補佐、今日はよろしくお願いいたします。地区報告、増田肇君、寺本祐二君頼みます。
  - コラム谷水洋介君、勉強になりました。小林嗣雄大先輩、明日以降友の紹介読みます。
- 東谷君・1月19日の日曜日、柔道しょうじゅう杯が滋賀県民体育館で開催されました。京都・大阪・滋賀・三重の子ども達が集まり技を競ったのですが、孫の鋼之助が小学1年生の部で3位、そしてなんと一之介が小学2年生の部で優勝しました。久々に感動しました。長い文になったのでニコニコBOX5回分入れます。
  - いい事があれば悪い事がある。3番目の孫のいち子が昨年より38度の熱、インフルかもしれないのでドタキャンします。
- 増田君・伊勢・鳥羽・志摩グループガバナー補佐 塩本智幸様、先週のがバナー公式訪問&新年合同例会では大変お疲れ様でございました。本日もご指導の程よろしくお願いいたします。
  - 小林さんの「友の紹介」と重なる部分もあるかもしれませんが【四つのテスト】について話しをさせていただきます。小林さん、友の紹介ありがとうございます。勉強になりました。

- 濱口君・塩本ガバナー補佐、鳥羽RC訪問ありがとうございます。本日よりよろしくお願いいたします。小林嗣雄君 友の紹介よろしくお願いいたします。楽しみにしています。
- 中村(和)君・塩本ガバナー補佐様、先週に引き続きお忙しい中ありがとうございます。よろしくお願いいたします。
- 野村(一)君・ガバナー補佐 塩本智幸様、3回目の訪問 本日も勉強させていただきます。クラブ研修リーダー増田肇君、新クラブ推進小委員会 寺本祐二君、地区報告よろしくお願いいたします。谷水洋介君 コラム、小林嗣雄君 友の紹介のためになりました。
- 村瀬君・本日もよろしくお願いいたします。塩本ガバナー補佐様、よろしくお願いいたします。
- 谷水君・塩本ガバナー補佐、ようこそ鳥羽ロータリークラブへ。本日もよろしくお願いいたします。
- 森岡君・谷水さんコラム楽しみにしています。本日はよろしくお願いいたします。
- 吉田君・本日もよろしくお願いいたします！
- 山本君・本日もよろしくお願いいたします。
- 中村(泰)君・本日もよろしくお願いいたします。
- 中村(幸)君・本日もよろしくお願いいたします。
- 和田君・本年もよろしくお願いいたします。
- 長谷川君・本日もよろしくお願いいたします。
- 柴田君・夫人誕生日御祝
- 羽柴君・会員誕生日御祝
- ・入会記念日御祝

\*\*\*\*\*

ー コ ラ ム ー

谷水 洋介 君

「曜日はどうやって決まったの？」

曜日の名前は太陽・月・惑星の名前に由来します。日=太陽、月=月、火=火星、水=水星、木=木星、金=金星、土=土星。なぜこのように曜日と惑星が関係しているのでしょうか。昔の人々は規則的な動きをする夜空の星々から時間や季節を読み取っていました。そんな星々の中で5つの星だけが星を追い越したり途中で引き返したりして不思議な動き方をしていることを発見しました。これらが惑う星「惑星」です。5つの惑星は肉眼で見ることのできる水星、金星、火星、木星、土星です。現在、私たちはこれらの惑星が太陽を中心にまわっていることを知っています。ですが、昔の人々は地球を中心に惑星や太陽、月が回っていると考えていました。並び順は地球から近い順に、月、水星、金星、太陽、火星、木星、土星です。そして太陽、月、5つの惑星が時間や空間を支配すると考えていたのです。

【水曜日のスピリチュアルな意味のまとめ】  
水曜日は、スピリチュアルな世界で重要なエネルギーを持つ曜日であり、水星の影響を受けていることから、コミュニケーション、知識、柔軟性に関するパワフルなエネルギーが流れています。まず、知識を深め、コミュニケーションを円滑にする日として、新しいスキルの習得や重要な対話に適した日です。また、バランスと調和を取り戻すためのタイミングでもあり、エネルギーを整えるためのリラクゼーションやチャクラの調整が推奨されます。鳥羽ロータリーの例会が水曜日に開催されていることも深く納得ができるものだと感じました。